



中央図書館だより

本 どう？

Hon do?

NO.102

(令和4年10月14日発行)

特集コーナー紹介



【その他の新規特集】
追悼 絵本作家 山脇百合子さん



◆ハロウィン (1A)



◆たべもの (1A)



◆心の健康 より良く生きるヒント (7番棚)



◆タレント本特集 (特設1)

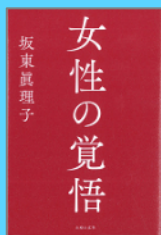
■新着本紹介■

新刊の一部をご紹介します

一般書



『ハヤブサ消防団』
池井戸潤 (集英社)



『女性の覚悟』
坂東眞理子 (主婦の友社)



『柿のお菓子づくり』
今井ようこ (誠文堂新光社)

『カラダが10歳若返る鎌田式すばらストレッチ』
鎌田寛 (宝島社)
『缶詰ひとつで養生ごはん』久保奈穂実 (学研プラス)
『パンどろぼうのせかいいちおいしいパンレシピ』
吉永麻衣子 (KADOKAWA)
『ONE PIECE FILM RED』尾田栄一郎 (集英社)
『嘘つきジェンガ』辻村深月 (文藝春秋)

児童書・絵本



『クジラの進化』
水口博也 (講談社)



『あとでって、いつ?』
宮野聡子 (PHP 研究所)



『父さんのソウ』
ピーター・カーナバス (文研出版)

『おんがくかいのよる』たしろちさと (ほるぷ出版)
『ママってすごーい!』クリス・ホートン (BL 出版)
『ふじさんにつぼんいち!』(ひさかたチャイルド)
『かいけつゾロリにんじゃおぼけあられる!』
原ゆたか (ポプラ社)
『スパイ暗号クラブ 1』ペニー・ワーナー (KADOKAWA)
『生き抜け!』山口理 (文研出版)

■中央図書館カレンダー■

※市内の新型コロナウイルスの感染状況によって、おはなし会などのイベントは中止になる場合があります

10月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- は休館日
- ◇しあわせおはなし会 10:30~
- おはなし会 14:00~
- 古文書学習会 14:00~
- △みずのわ読書会 10:00~

【開館時間】火~金曜9時~19時 土・日、祝日9時~17時

問合せ先 天草市立中央図書館
TEL: (0969) 23-7001

図書館活用講座「本の検索や予約」

① 図書館の検索機を使って 本を自分で探してみよう！

【とき】10月21日（金）
11：00～11：30
（10月7日、14日と同じ内容です）



【ところ】中央図書館 【定員】先着3名程度

◆「好きな作者を検索して見つけることができた」
「説明が分かりやすかった」と好評でした。

② 図書館ホームページから

本の検索・予約してみよう！



【とき】10月28日（金）10：00～11：00

【ところ】複合施設こらす 会議室A

【定員】先着5名程度

【持参物】スマートフォン、またはタブレット

【申込方法】中央図書館カウンター

電話（0969-23-7001）

①・②どちらか、または両方受けることができます

マナーアップキャンペーン2022（9月・10月）

汚損や水濡れ、切り取られた本など、職場体験生が作成したポスターと共に展示しています。



図書館の本は市民の財産です！大切にしましょう。

読書の秋、どう楽しむ？

10月27日～11月9日は読書週間です。過ごしやすい気候にもなり、読書にはうってつけ！中央図書館では季節に合わせた特集コーナーなどを設置していますので、ぜひご利用ください。

おはなし会は通常どおり開催します。

◆10月22日（土）14：00～14：30

記録的な猛暑から一変、早朝は肌寒さを感じるようになりました。何を着たらいいのかわかりにくく、外出時の服選びも迷いますね。

新型コロナの感染も徐々に減少しているようですが、今年はインフルエンザとの同時流行の可能性が気になるらしいとのこと、全国旅行支援も開始しましたので図書館でもこれまでのように予防対策をしっかり継続したいと思います。

絵が好きな家族にすすめられた本『レニーとマーゴで100歳』を読みました。終末期患者病棟で出会った17歳の少女レニーと83歳のマーゴは、病院のアートルームで2人の一年一年を100枚の絵にしていこうと計画をし、互いの過去を語り視覚化していく物語です。冒頭、利発なレニーは「なぜわたしは死ぬことになっているの？」と病院付属の礼拝堂で神父に詰問します。なぜ？と自分の状況に納得がいかない彼女の心の叫びが神父との会話から痛いほど伝わってきました。レニーのやり場のない気持ちはマーゴとの出会いで次第に昇華させて行きます。本の裏表紙の「あなたに会うまで、死にゆくのがこんなに楽しいとは思わなかった。」という気持ちは最後まで解らなかつたけれども、深く前向きに生きることを教えてくれた本でした。この本は2022年アメリカのアレックス賞（12歳から18歳までのヤングアダルトに特に薦めたい大人向けの本）に選ばれ、すでに映画化が決定しているそうです。

10月27日から11月9日は読書週間です。今年の標語は「この一冊に、ありがとう」「読書で心が震える体験は、何物にも代え難い奇跡のようなものだと思います。自分の未来にはそんな奇跡がまだまだたくさん待っているという妙な確信もあります。」と標語に添えた、作者のことばがありました。

秋の夜長、心が満たされるような一冊との出会いがありますように！

みなさまの心に残る本との出会いを願い、たくさんの特設コーナーを準備しています。
館内でもゆっくりお過ごしください。

【文・中央図書館長】

職場体験レポート

本渡中学校の学生が図書館業務を体験しました。カウンターでの貸出返却、本の配架、本の修理、移動図書館、おすすめ本のポップづくりなど体験内容は様々です。ポップとおすすめ本はしばらく館内で展示します。



読書履歴通帳を作成しませんか？

読書履歴通帳は自分の借りた本を記録できる通帳型のノートのことです。過去に借りた本をもう一度借りたい時にも役立ちます。作成希望の方はカウンターでお声がけください。



コラボ特設コーナー紹介

市役所などの各課との新規コラボコーナー



◆糖尿病って知っていますか
（健康増進課）（特設2）

他にも
「第8回天草まちゼミ」
「世界アルツハイマーデー
・アルツハイマー月間」
「プラス10から始めましょ
（今より10分多く
歩きましょう）」は、
継続して展示しています

